

令和7年度 若浜小学校 経営全体構想

義務教育の目的

「自立的に生きる」「社会とかがわる」

育てたい資質（新学力観）

- ①生きてはたらく知識・技能
- ②未知を解決する思考力・判断力・表現力
- ③学びに向かう力・人間性

第7次山形県教育振興計画

「ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり」

【目指す社会】

- ・わくわく感のある交流と自己選択
- ・相互尊重と挑戦
- ・個性評価と安全な学びの場

酒田市の教育目標

学び合い、ともに生きる、公益のまち 酒田の人づくり

- 1 学びを生かす
- 2 自他を尊重する
- 3 ふるさとを担う

学校教育目標

自ら学び、考え、行動する若浜の子ども



「**温かさ**」

「**自分から**」

<学校経営の基本方針>（教育効果を高めるスパイス）

「**温かさ**」「**自分から**」に**支えられた心と学びの「自立」**

～幸せになる よりよい生き方探し～

<学校研究の重点>「自ら探し出し、つながり合って解決する子ども」

- ①課題を「自分ごと化」する課題設定
- ②「協働解決」「自力解決」の質を高める「聞く力」の育成
- ③確かな学力の定着をねらった「ふり返しと活用」

めざす子ども像

（学校・家庭・地域の願い）

- ①「いのち」を大切にできる心を持ち、「温かく」認め合える人
- ②自分で考え、「自分から」取り組む人
- ③よりよい生き方を目指し、のり越えようとする人
- ④危機を予測し、健康で安全な生活ができる人

	【学びの自立】	探究＝主体的	【心とくらしの自律】
	<自分から進める 探究的な学びづくり>		<温かさのある よりよい生き方探し>
経営構想の具現化に向けた今年度の重点	<ul style="list-style-type: none"> ①自分から取り組み、解決力を育てる「探究型の学習サイクル」を重視した授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「探究的な学習サイクルの3視点」を意識した授業づくり ・「つながる力」「自尊感情」を高める「生き方指導の機能」のある授業づくり ・小中一貫で共通して取り組む「<u>根と葉の力の育成</u>」 ②思考の活性化を図る「若浜学習スキルスタンダード」の共通実践 <ul style="list-style-type: none"> ・「若浜学習スキルスタンダード」の実践と集積 ・効果的な言語活動（アウトプット）の場の設定 ③個別最適な学びの充実と学習調整力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の学習傾向とニーズに対応した支援（特別支援、ICT活用、個別学習の効果的運用） ・授業や活動と接続連動した家庭学習（課題への事前思考） ④活用力と感性を育てる読書活動の充実 		<ul style="list-style-type: none"> ①よりよい生き方を探し出し、「解決力」「のり越え力」を高める探究型の活動づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「探究的な学習サイクルの3視点」を重視し、自分の願いとアイデアをもって解決していく特別活動 ・納得感に結びつく学校全体で行う生き方指導（<u>上学年の自治力・幸せになる常識的行動</u>・がんばりテーマ・JRC理念） ・ふり返しや見つけた生き方を集積するファイルシステム ②「つながる力」「自尊感情」を高める温かな集団づくり <ul style="list-style-type: none"> ・協働で解決する活動、異年齢で教え合う活動による相互信頼、他者尊重、自己肯定感の蓄積 ・相手と適切につながり合う対話スキルの意識と行動化 ③自他の命を守るための知識と判断力を備える健康教育・安全教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・災害から身を守るための知識と判断力を高める避難学習 ・内発的動機付けを重視した生活能力の向上
めざす子どもの姿・つきたい力	<p>学校での子どもの姿（○）家庭・地域での子どもの姿◇）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○解決型・探究型の学習サイクルにそって、学習課題を解決することができる <ul style="list-style-type: none"> ・解決のための自分なりのアイデアや見通しを持つ ・解決方法をふり返ることができる ◇学校での学習と接続・連動した家庭学習を行い、実生活への適用を深めることができる <p>「自分ごと」にした思考と行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○解決のためのスキルを適切に活用することができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・訊く、説明する、質問するなどの言語活動（アウトプット） ・グループで決め事（相談）ができる <p>「温か」で、高め合える協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分に合った学び方を獲得し、納得して学びを進めることができる。 ○本と向き合い、<u>自分の考えを持つ積極的な読み</u>を行うことができる 		<ul style="list-style-type: none"> ○解決型・探究型の活動サイクルにそって、生活課題を解決・向上することができる <ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの考えをもち、よりよい生き方を探し出そうとする ・解決のための自分なりのアイデアや自己目標を持つ ◇こんな若浜小・若浜地区・社会になってほしいと願いをもち、行動を起こすことができる <p>「温かな」心をもち、人と適切につきあうことができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場や相手に応じた「<u>明るい対話、反応</u>」ができる ・<u>リーダー力のある上学年育成により子ども同士でよりよい生き方を伝え合う</u> <p>健康的な生活を送り、命を守るための危機回避能力や自己判断力をもっている</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇<u>自律的な生活コントロール力とタイムマネジメント力</u>をつける

【目指す学校像と指導姿勢】

子どもの将来の姿を思い浮かべ、

よりよい種を蒔く若浜小学校の教育

- ◆子どもたちが生き生きと活動し、成長を実感できる学校
 - ・児童一人一人を大切に温かさの中に、個性と能力を伸ばす確かな授業力（温）
 - ・子どもが自分からやろうとし、考える場のある教育活動の展開（自）
- ◆子ども・保護者・教師がともに満足感をもつことができる学校
 - ・自分のよさ、友だちのよさを活かしてつながり合える指導（温）
 - ・子どもと家族の声を受けとめ、願いや思いへの寄り添い（温）
 - ・自らの発想で教育活動を創造し、学校運営を支える（自）

【教育目標に近づける教職員像】

- ① 豊かな発想と情熱を持ち、資質向上に努める教職員
- ② 子どもに夢と学ぶ意欲、納得感と自己肯定感を持たせる教職員
- ③ 自ら最良の範となり、温かな目線で、よりよい生き方に気づかせていく教職員
- ④ 子どもと家族の声を受けとめ、思いに配慮できる教職員
- ⑤ 組織としての協働性・貢献性と意思疎通を大切にし、教育理念と職務スキルを伝え合う教職員

※今年度の重点